

暴力波止場 (1957)

EDGE OF THE CITY
A MAN IS TEN FEET TALL

メディア 映画

ジャンル

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 85分

初公開日 1968/11/16

公開情報 MGM

【解説】

後に「寒い国から帰ったスパイ」などを撮ったマーティン・リットの監督第一作。波止場で人夫として働いていた若者（J・カサヴェテス）は、自動車事故で兄を死なせてしまったという心の傷を負っていた。彼は善良な黒人（S・ポワチエ）と親しくなるが、彼は組織のボスから若者をかばって死んでしまう。若者は、一度は故郷へ逃げようと決心するのだが……。

【クレジット】

監督	マーティン・リット	Martin Ritt
製作	デヴィッド・サスキンド	David Susskind
原案	ロバート・アラン・アーサー	Robert Alan Aurthur
脚本	ロバート・アラン・アーサー	Robert Alan Aurthur
撮影	ジョセフ・ブルン	Joseph Brun
音楽	レナード・ローゼンマン	Leonard Rosenman
タイトルデザイン	ソウル・バス	Saul Bass
出演	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
	シドニー・ポワチエ	Sidney Poitier
	ジャック・ウォーデン	Jack Warden
	デヴィッド・クラーク	David Clarke